

ひょうごフィールドパビリオンの今後について

基本的な方向性

<プレイヤーの評価>

- フィールドパビリオンに参画しているプレイヤーの多くは、現状の取組を大きく評価している。
- 特に、異業種の大小様々な実施主体が、地域資源として一体的に取り組めているところを魅力と感じている。
- 一方で、この形を次に進めていくにあたり、もう少しサポートが必要との声もある。

<訪問者の評価>

- 地域の魅力や取り組みの再発見が、高い満足度につながっている。
- その結果、兵庫をまた訪れたいとの意向も高い。

フィールドパビリオンの取組がもたらした成果や培われてきた基盤を前提に、これまで取り組んできた内容を基本としつつ、より成果をもたらすために必要な課題に対して取り組むための議論をお願いしたい。

論点1：『ひょうごフィールドパビリオン』にかかる県の関わり方は どうすべきか？

<プレイヤーからの主な意見>

- これまで通り、研修やプロモーションなどの機会提示がよいと思う。
- 思っていた以上に手厚いサポートがあった。
- イベントでの出展より、プレイヤーがその機会を確保しにくい商談会などを展開してほしい。

論点2：プレイヤーの中間支援団体やサポート人材をどう考えるべきか。

<プレイヤーからの主な意見>

- 県民局・センターの取り組みなどは今後も継続してほしい。
- 市町や観光協会がもう少しサポートしてほしい。
- 現状は問題ないが、今後人手が足りなくなってくる可能性はある。

論点3：万博終了後の『ひょうごフィールドパビリオン』の制度はどうすべきか。

①フィールドパビリオンの名称について

<プレイヤーからの主な意見>

- 慣れ親しんだ名前なので、しばらくはこのまま継続してほしい。
- 『ひょうご』や『フィールド』の名称は残しておいてほしいが、パビリオンは変えてよいかもしれない。
- 次の目標に向かって変えてもいいと思う。

②プログラムが268ある現状と万博後について

<プレイヤーからの主な意見>

- これからもどんどん増えていって、今の形を継続してほしい。
- やる気があるところだけ残ればいい。
- 多すぎるのでリセットしてほしい。

③プレミア・プレミアムについて

<プレイヤーからの主な意見>

- プレミア・プログラムは、残してほしい。
- 公平性の観点から、一年ごとに『推し』として変わっていくなどしてもよい。
- プレミア・プログラムは一定の役割を終えたので不要である。

関西パビリオン兵庫県ゾーン等の来場者数の状況（8/17時点）

■万博会場平均来場者数(8/9時点)：13万人/日

■関西パビリオン平均来場者数(8/17時点)：4,200人/日

施設名	期 間	来場者数	1日あたりの平均来場者数		
			4~6月 (A)	7~8月 (B) ※8/17時点	増 減 C(B-A)
関西パビリオン 兵庫県ゾーン	4/13（日）～ 8/17（日） 9:30～21:00 【127日間】	<u>30.7万人</u>	<u>2,600人/日</u> (土日2,600人) (平日2,500人)	<u>2,200人/日</u> (土日2,200人) (平日2,200人)	<u>△400人/日</u> ・兵庫県ゾーンの座席撤去(5/29～) ・関西パビリオンの予約枠削減(7/18～) ※95人/回→85人/回(40回転分/日)
ひょうごEXPO TERMINAL (県立美術館)	4/6（日）～ 8/17（日） 10:00～18:00 【115日間】	<u>5.6万人</u>	<u>400人/日</u> (土日600人) (平日300人)	<u>700人/日</u> (土日900人) (平日600人)	<u>+300人/日</u> ・展示の拡充(パーゴルフ、魚釣り体験、 かかしフォトスポット等) ・夏休み期間限定イベント(万博チケットプレゼント、 ミヤクミヤク&はばたングリーティング等)